正負の数の数直線・絶対値・数の大小

数直線、反対の数と絶対値、数の大小、自然数と整数

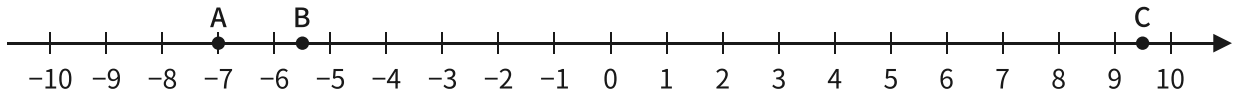
得点　　／100

年　　組　　番　　名前

1 数直線　次の問いに答えてください。

各4点　計20点

(1)〜(3)は、下の数直線で、点A、B、Cが表す数をそれぞれ答えてください。



(1)　点A　　(2)　点B　　(3)　点C

(4)　−7.5は、となり合うどの2つの整数の中間にありますか。その2つの整数を答えてください。

(5)　数直線で、0から左へ4.5だけ離れた点が表す数を答えてください。

2 反対の数と絶対値　次の問いに答えてください。

(1)〜(4)各5点　(5)10点　計30点

(1)　-99 の反対の数　　(2)　$+8$ の反対の数

(3)　-5 の絶対値　　(4)　$+16$ の絶対値

(5)　絶対値が43になる数を、すべて答えてください。

3 数の大小　次の問いに答えてください。

(1)〜(4)各5点　(5)10点　計30点

(1)〜(4)は、□にあてはまる不等号（＜、＞）を書き入れてください。

(1)　$6 \square -8$　　(2)　$-7 \square -9$　　(3)　$-5 \square 0$　　(4)　$-1 \square -0.5$

(5)　次の数を、小さい順に並べてください。

0、-7.5、9、-1、8

4 自然数と整数　次の数について答えてください。

各10点　計20点

0.4、8、0、$-\frac{5}{6}$、-5、7、-9

(1)　整数をすべて答えてください。　　(2)　自然数をすべて答えてください。

採点：答えが正しければ、各問の配点を与えます。複数の数を答える問題（1(4)・2(5)・4(1)・4(2)）は、答える順序を問わず、過不足なくすべて正しいときだけ配点を与えます。並べる問題（3(5)）は、指定の順序ですべて正しいときだけ配点を与えます。正の数の答えは＋の有無を問いません。ちょうど中間の数は、小数・分数のどちらで答えても正解とします。